

【港南区】平成 29 年第 2 回区づくり推進横浜市会議員会議  
議事録

開催日時	平成 29 年 6 月 8 日 (木) 午後 3 時～午後 4 時 30 分
場 所	港南区役所 5 階 特別会議室
出席者	<p>【座長】みわ智恵美議員</p> <p>【議員：4名】 田野井一雄議員、瀬之間康浩議員、安西英俊議員、山田桂一郎議員</p> <p>【港南区：29名】 齊藤貴子区長、高田靖副区長、中井邦雄福祉保健センター長、佐藤英一福祉保健センター担当部長、山浦善宏港南土木事務所長 ほか関係職員</p>
議 題	<p>1 平成 29 年度個性ある区づくり推進費の執行計画について</p> <p>2 平成 29 年度港南区に係る予算の全体像について</p> <p align="right">(塩田総務課長説明)</p>
発言の 要 旨	<p>&lt;議題 1 議題 2 &gt;</p> <p>山田議員：上永谷駅前広場では路上喫煙をしている人が多く、歩きたばこやポイ捨てもある。どのように対応していくのか。</p> <p>西園資源化推進担当課長：これまでスーパー店頭等でのポイ捨て防止の啓発を実施してきました。これらの活動に加えて、29 年度は美化推進員による歩きたばこ防止パトロールを行い、ポイ捨て防止をしていきます。</p> <p>山田議員：以前はイトーヨーカドー前に喫煙所があり、その時は歩きたばこの苦情は多くなかった。民間事業者と協力し、困いのある喫煙場所を設置する考えはあるのか。</p> <p>西園資源化推進担当課長：現時点では、喫煙場所を設置する計画はありませんが、今後の検討にあたっては頂いたご指摘も踏まえて検討していきます。</p> <p>山田議員：自治会町内会の会員数は横ばいで推移しているが、将来的に自治会町内会が存続できるか危惧している。自治会町内会に加入したくないと考えている若い人が増えているのではないかと。</p> <p>馬淵地域振興課長：自治会町内会の加入世帯が減っていることについては実感していますが、地域で進めていただいている防災減災、見</p>

守り・支え合いは地域のつながりが大事です。特に災害が起きた時に、両親が働いている子どもは長時間自分たちだけで過ごす可能性が高く、地域で見守ってもらわないといけない状況になると思います。そういったことを発信しながら、若い世代にも自治会町内会の必要性を伝えていきます。

山田議員：会員数を増やす以外で、自治会町内会の今後の課題は何か。

馬淵地域振興課長：市のアンケートによると、役員の高齢化や担い手不足が主な課題とされています。自治会町内会の中には、こうした運営面での課題をうまく解決しているところもあるので、成功事例等を紹介し、自治会町内会を通じた地域のつながりづくりの大切さを伝えていきます。

安西議員：歩行者サポート事業の28年度の実績はどうか。

山浦港南土木事務所長：28年度の公道の階段手すりの設置は1か所で、延長は41メートルです。

安西議員：29、30年度の2か年で、未対応の13か所を設置するのか。

山浦港南土木事務所長：28年度は予算300万円で対応しましたが、29年度は区づくり推進費の予算300万円に道路局の予算300万円を合わせて執行する予定です。30年度も同様の予算を想定し、2か年で13か所を優先順位つけて設置します。

安西議員：階段手すりの設置は高齢の方から多く要望があるので、地域への情報提供はしっかりお願いしたい。

また、防犯灯について、イトーヨーカドー上大岡店の閉店に伴い夜道が暗くなったとの問い合わせが多くあるが、どう対応しているのか。

馬淵地域振興課長：3月下旬に自治会役員、土木事務所と現地確認を行い、イトーヨーカドーの向かいにある上大岡公園の園路灯の照明時間を延長しました。また、市民局と防犯灯の新設に向けた調整を行っております。当面の対応として、地元からの要望に基づき、5月31日からイトーヨーカドーが設置した一部照明灯の点灯が始まったと聞いています。

安西議員：イトーヨーカドー閉店前後で明るさが大きく変化した。区民の生活に関わる大規模商業施設の変化への対応は、区としても意識を高く持ち続けていただきたい。また、ESCO事業による防犯灯のLED化では、自治会町内会の防犯灯が市に移管され

るが、防犯灯を新設する際の申請手続きを伺いたい。

馬淵地域振興課長：地域から地域振興課へご相談いただき、区から市民局に設置の要望をあげ、市民局で市全体を集約し、優先順位をつけて設置することになります。

安西議員：市全体だとスピード感を持って対応できない。区としても緊急的に対応できるよう局と調整して欲しい。

また、防犯灯は地域振興課、街路灯は土木事務所の所管というのは分かりづらい。地域からの相談窓口はどちらか。

馬淵地域振興課長：地域振興課、土木事務所どちらに相談いただいても構いませんが、地域の相談窓口としては地域振興課をご紹介ください。

安西議員：防犯灯について土木事務所に相談があっても、地域振興課とよく連携してもらいたい。

瀬之間議員：自治会町内会役員表彰式について、対象は「長年の地域活動」とあるが、どの位の年数なのか。

馬淵地域振興課長：概ね5年以上です。

瀬之間議員：青少年文化スポーツ活動奨励金の28年度の実績はどうか。

馬淵地域振興課長：個人が5名、団体が7団体です。小学校は小坪小学校の金管バンド、日野小学校のタグラグビー、中学校は笹下中学校の陸上部・水泳部、丸山台中学校の吹奏楽部・水泳部、港南中学校の水泳部、笹下中学校のバレー部、高等学校はひの高等特別支援学校の陸上部、横浜南陵高等学校のボウリング部・アメフト部・社会福祉部です。

瀬之間議員：次世代に引き継げる住みよいまちとするための、公園や農地などの世代間交流とは、どのような取組みイメージか。

林区政推進課長：親子70名位による農作業・交流会で、そばや芋を栽培・収穫して食べたりしています。今後、より多くの人に参加できるよう工夫していきます。

瀬之間議員：JAの方々との交流・提携は行っているのか。

林区政推進課長：区庁舎での産地野菜の直売会はJAと提携しています。

田野井議員：昨年10月28日の事故は、2度と起きてはならない。ひまわり83（ハチサン）運動では、朝は保護者が付いているが、下校時の状況はどうか。

馬淵地域振興課長：下校時の状況はつかめていませんが、地域では様々な

取組が行われていると耳にしていますので、83（ハチサン）運動は力を入れてPRしていきます。

田野井議員：お互いが見える関係を推進していただきたい。

地産地消の問題では、地元産を活用して食育や健康増進を進めてもらいたい。

また、動物適正飼育推進員は、どういう方になっているのか。

待永生活衛生課長：動物適正飼育推進員は、条例に基づいて委嘱しており、区内で犬や猫が得意な方が数名いらっしゃいます。

田野井議員：港南区のがん検診の受診率はどうか。

川井福祉保健課長：職場で検診などの機会がない人を対象とした平成27年度の横浜市がん検診事業の統計によると、港南区では、胃がん6.4%、子宮がん26.9%、乳がん22.0%、大腸がん17.4%、肺がん10.0%です。

田野井議員：これは低すぎると思う。今後、健康長寿は一番の課題である。がん検診を受けるよう踏み込んでいただきたい。

みわ議員：港南桜道の整備について、公園墓地の直前に太い木が残っているが整備するのか。

渡辺港南土木事務所副所長：中学校の下の部分の第1期工事、その下の第2期工事の後の第3期に整備します。

みわ議員：交通安全対策について、スクールゾーン対策協議会として取り組んでも進まないところがあると思うが、区はどのような調整役なのか。

馬淵地域振興課長：他区のスクールゾーン対策協議会は、港南区では交通安全に加え、防犯の要素も取り込み、子どもの安全対策協議会としています。地域振興課の役割は、危険箇所の要望の土木事務所案件、警察案件、地域振興課案件の仕分けと地域振興課で対応するスクールゾーンの路面標示の実施の可否の判断をしています。

みわ議員：地域の地主さんとの関係では学校は対応が難しいが、そのような場合への区の支援はあるのか。

馬淵地域振興課長：直接区役所が関わることは難しいですが、子どもの安全対策協議会は地元の自治会長さんも入っていますので、地域の中で解決できるよう支援していきます。

みわ議員：ハチ対策等の「等」には、カラスも入るのか。

	<p>待永生活衛生課長：野生動物については、市の動物園課が対応していますが、カラスの相談は生活衛生課にも沢山入っており、動物園課で案内している内容をご案内しています。</p> <p>みわ議員：解決はどのようにするのか。</p> <p>待永生活衛生課長：例えば、カラスが木に巣をつくり困っているのであれば、巣の撤去方法やカラスの生態などについて説明しています。</p> <p>みわ議員：カラスの駆除の相談はどうか。</p> <p>待永生活衛生課長：野生動物の駆除は原則できませんが、必要に応じて申請先の動物園課をご案内しています。</p> <p>田野井議員：横浜市は8つの姉妹都市があり、ルーマニア・コンスタンツァ姉妹都市提携40周年式典に15人の市会議員が参加しました。併せて、こうなん文化交流協会民謡舞踊部の光里会長が、横浜コンスタンツァ友好委員会の委員長として、20人のボランティアとともに行き、日本舞踊・民謡の公演を行い、素晴らしい式典・交流が開催された。本当に、港南区の誇りです。</p> <p>みわ議員：上大岡の東口のタバコ屋さんが設置した灰皿が横断歩道の前にあり、多くの喫煙者がタバコを吸うので、子どもや横断歩道を待つのが大変という声があるが、区役所に届いているか。</p> <p>川井福祉保健課長：区民の方から広聴を通じて要望を受けています。平成15年施行の健康増進法や平成22年の神奈川県受動喫煙防止条例では、駅前を含む屋外は対象外となっており、受動喫煙防止の観点からの指導は難しい状況です。区の「健康アクションこうなん5」では、「なくそう！たばこの煙」としているので、「港南 禁煙・受動喫煙防止をすすめる会」と連携して、タバコの手害のPRに引き続き努めます。</p>
備 考	